

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21106
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 文学部	開講場所 (キャンパス・施設)	東広島キャンパス			
2. 科目名	哲学の世界					
	学問分野	番 号	11	名 称	I 人文科学系；文化・文学	
3. 担当教員	根本 裕史 文学研究科					
4. 開講学期	前期 週1コマ					
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 29 年 4 月 13 日 (木) ~ 平成 29 年 7 月 27 日 (木) ※5月1日(月)も同時刻開講、6月8日(木)を除く 16時20分 ~ 17時50分					
	個別開講日	1回目 4/13	2回目 4/20	3回目 4/27	4回目 5/1	5回目 5/11
	7回目 5/25	8回目 6/1	9回目 6/15	10回目 6/22	11回目 6/29	12回目 7/6
	13回目 7/13	14回目 7/20	15回目 7/27	16回目 /		
6. 募集定員	10人 (総授業定員 100人)					
7. 科目内容・ 授業計画	<p>本講義は、インド・チベットの哲学・宗教思想の伝統の中で育まれた討論術の諸相を学ぶことにより、自身と異なる見解を持つ他者との対話はいかにして可能かという現代にも通じる問題を究明するものである。インドのウパニシャッド文献に記される対話篇、インド医学書『チャラカ・サンヒター』、大乘仏教の教義書『アビダルマ・サムッチャヤ』などに規定されるインドの討論術に加え、チベット仏教僧院の中で発達した「タクセル」と呼ばれる討論術とその実例を考察対象とする。</p> <p>授業では原典翻訳を中心とする配布資料を丁寧に解説すると共に、適宜スライドを用いてインド・チベットの思想文化を視覚的に理解できるように工夫する。また、小作文を課し、参加者から寄せられた意見をもとに活発な議論を展開する。</p>					
8. 受講料	2,000円					
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
10. 学習記録	交付する					○交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる					○受け入れない
	単位数	単位				
	受入学年	高校	年生以上 (二次募集時		年生)	
	試験・評価					
	特記事項					
12. 開講条件※1 あり・○ない	① 最少開講人数 (      人)					
	② 不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 特になし					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/→広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス 広島大学文学部 http://www.hiroshima-u.ac.jp/bungaku					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。